

## 令和7年度学部卒業生アンケートについて

令和7年度岐阜女子大学（岐阜県岐阜市太郎丸本校、沖縄サテライト校）学部卒業生に対し、卒業後の進路、学部のディプロマ・ポリシーに沿った内容での学修成果に係る自己評価、学生生活の充実度、施設設備の充実度、大学生活全般等に関するアンケートを実施しました。（回答学生数146人、回答率62%です。）

アンケート結果は学内で共有するとともに、本学ホームページにて公開し、本学の教育活動等の見直しや改善のための情報といたします。

### アンケート結果について

「卒業後の進路」については、その他の回答者を除き92%が学科・専攻での専門知識をいかした職種を含む進路となっています。

「学生生活の満足度」については、「満足している」と「ある程度満足している」の合計が95%（前年度93%）と高い評価となっています。

「施設、設備、備品の充実度」については、「充実していた」と「ある程度充実していた」の合計が82%（前年度81%）で昨年度と同様な評価となっています。

学生生活の不満な事項や施設、設備、備品の未整備点を洗い出し今後も計画的改善に取り組みます。

「学業を含む学生生活について良かったと思うもの」では、「専門科目の授業」と「実習・演習」が74人と同数（1位）で、次いで「資格取得支援」・「少人数教育」・「アドバイザー制度」・「学内行事」の順となっており、前年度同様に評価を得ています。

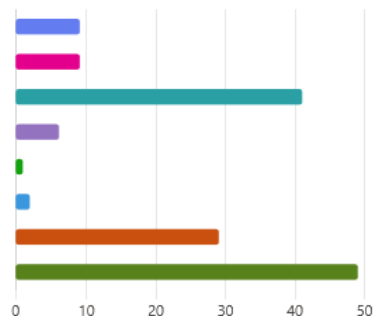
岐阜女子大学に入学して「成長したという実感」については、「とても成長した」と「ある程度成長した」の合計が97%（前年度98%）で昨年と同様に「成長を実感している」という結果となりました。

入学前に比べて「知識・技能・能力等が身についたかの自己評価」項目では、「身についた」と「ある程度身についた」の合計は、すべての項目で92%以上となっており、身についたとの高い評価は「所属学科・専攻の専門的知識」が58%、次いで「職業上役に立つ知識や技術」が49%、「教養」「主体的に取り組む力」「様々な視点から考える力」が45%、「コミュニケーション力」が40%の結果でした。

岐阜女子大学で学んだことが「進路の選択に役に立ったか」については、「役立った」55%（前年58%）、「ある程度役に立った」42%で合計が97%（前年度97%）という結果となり前年同様高い評価となっています。

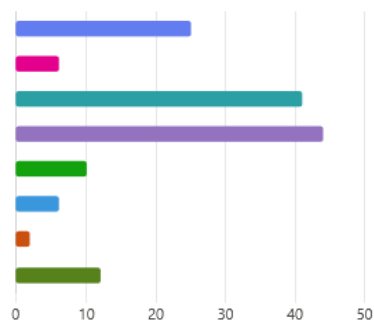
1. 問1 所属する学科専攻を選んでください。

● 生活科学専攻	9
● 住居学専攻	9
● 健康栄養学科	41
● 文化創造学専攻 普通国語専修 普通教育コース	6
● 文化創造学専攻 普通国語専修 国語教育コース	1
● 文化創造学専攻 観光専修（観光英語専修）	2
● デジタルアーカイブ専攻	29
● 初等教育学専攻	49



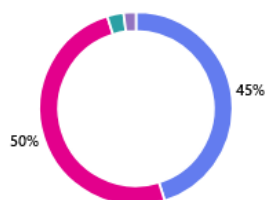
2. 問2 進路について、あてはまるものを選んでください。

● 栄養系（管理栄養士など）	25
● 建築系（建築士・インテリアデザイナーなど）	6
● 教養系（保育士・教員など）	41
● 企業	44
● 公務員	10
● 大学院	6
● 家事従事者	2
● その他	12



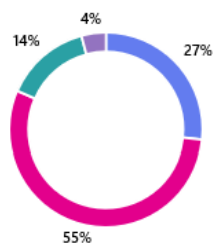
3. 問3 岐阜女子大学での学業を含む学生生活について、満足していますか。

● 満足している	66
● ある程度満足している	73
● あまり満足していない	4
● 満足していない	3

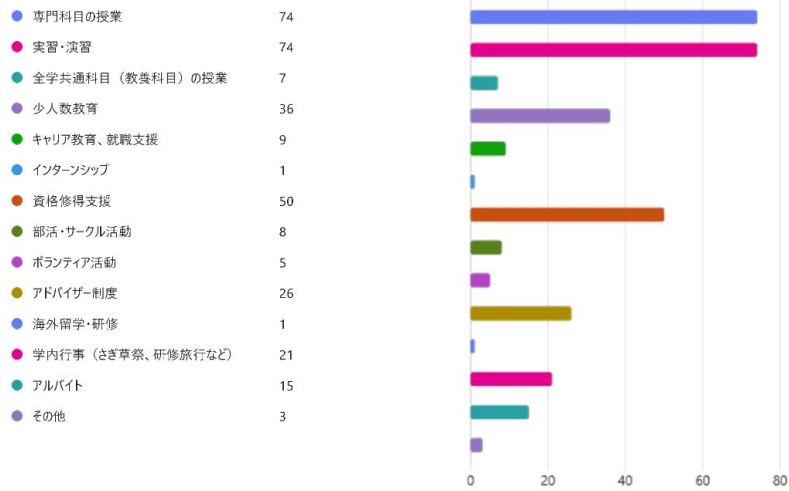


4. 問4 岐阜女子大学の学修環境（施設、設備、備品の充実度）について、あてはまるものを選んでください。

● 充実していた	39
● ある程度充実していた	80
● あまり充実していない	21
● 充実していない	6



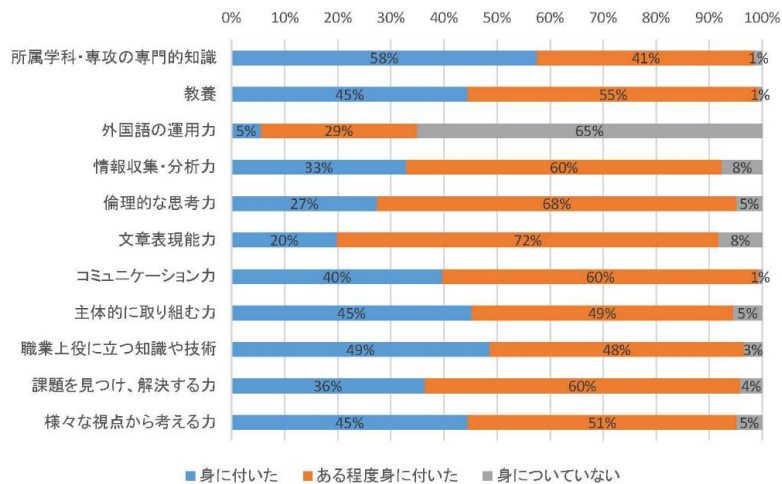
5. 問5 岐阜女子大学での学業を含む学生生活について、良かったと思うものは何ですか。



6. 問6 岐阜女子大学に入学し、成長したという実感がありますか。



問7 入学前と比べ、岐阜女子大学での学びを通じて、以下のような知識・技能・能力等がどのくらい身に付いたと自己評価していますか。



8. 問8 岐阜女子大学で学んだことがあなたの進路の選択に役に立ったと思いますか。

● 後に立った	80
● ある程度後に立った	61
● あまり後に立っていない	3
● 後に立っていない	2

